

4 . おわりに

以上のように、いくつか課題は残されているものの、構想段階として外環の必要性を判断するための妥当な資料が概ね提供されたと言える。今後、さらに検討が進んだ段階で必要となる資料については、本委員会での指摘事項に留意しながら技術的な検討を進めるべきであり、技術的に妥当な資料が住民等に提供されることを期待したい。